

好きだから、こだわりたい

普段、見過ごしがちな電気&点火系もカスタムしたい。そんな時は効果がしつかり体感できるプラズマブースターがオススメ!

PHOTO/K.MASUKAWA
取材協力/モトコセ TEL:046-230-1711 <http://www.motocorse.jp>

チタンのマフラーや削り出しのステップなど、ついついきらびやかなハードパーツに目を奪われがちなのがカスタムの世界。とはいえ、それらパーツの機能を堪能するには、愛車のエンジンが完調でなければ意味がない。

そのため、オイルやクーラント、プラグの交換には気を配っているライダーは珍しくないが、プラグコードなどの電気系はどうだろうか？

電気は目で確認しづらい部分のため、案外見落としがち。ガチガチに硬化して、劣化したプラグコードのまま走っているライダーは意外に多く、パワーやトルク不足、燃費の悪化などを招いている。「最近、エンジンに元気がないな」と思ったら、そうした部分の点検や交換をお勧め。と、同時に電気系のチューニングにも注目したい。

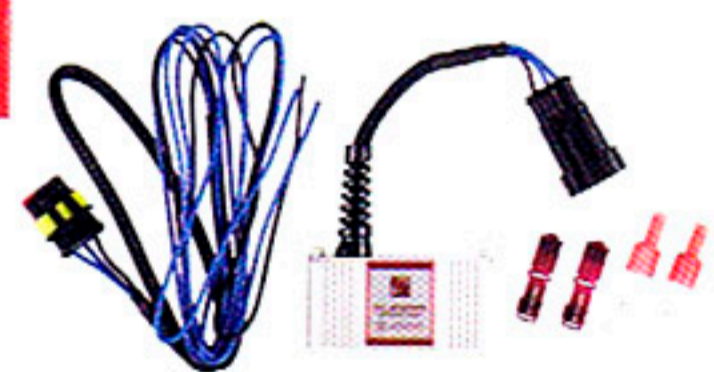
今回紹介するのはモトコセと岡田プロジェクトがコラボレーションして作った『プラズマブースター』だ。これは、イグニッションコイルに機器を接続してプラグの燃焼効率を向上させる、点火チューニングパーツである。

その特徴は、通常のスパークが1回起こる間に、100万分の1秒単位で複数回の点火をもたらして、着火性能を向上させる他、点火の火種となる火花核を増大させて、シリンダー内の燃焼速度を引き上げるといふもの。点火チューニングを謳う多くのパーツが電圧だけを大きくさせるのに対し、プラズマブースターは電流や点火速度をも向上させるため、その効果が誰にでも体感しやすいのだ。

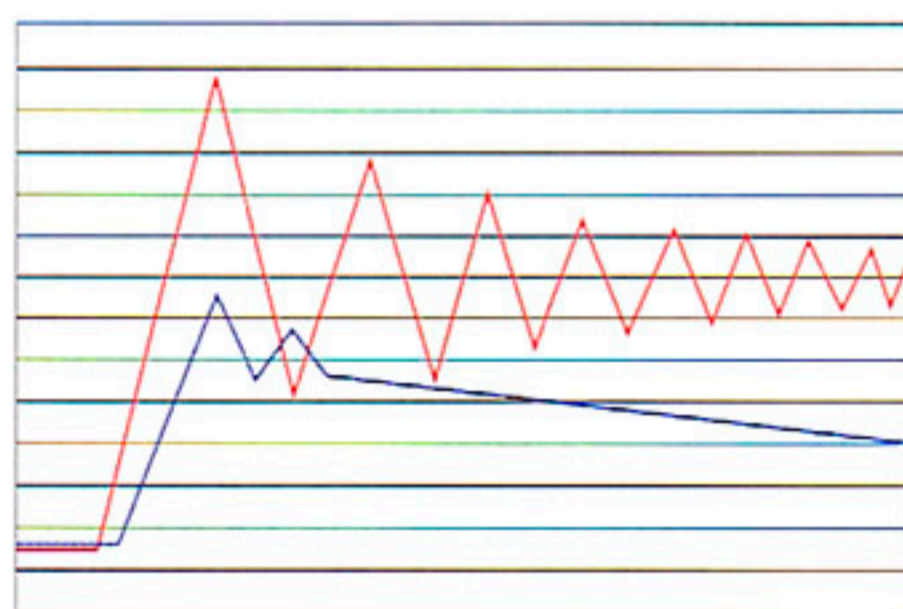
実際、ドゥカティに装着してテストしてみたが、特に3000〜5000回転といった日常域でのトルク感とレスポンスが向上し、オーバーホール後のようなリフレッシュされた感覚が味わえた。コストパフォーマンス抜群のこの効果をぜひ味わって欲しい。

PLASMA BOOSTER

モトコセのイメージカラーである赤を基調にした専用パッケージ。本体の他、ワイヤーハーネスや中継コネクタが同梱されている。ドゥカティ、MVアグスタ、ピモータなど、多くのモデルに対応する。詳細は問い合わせを
価格：1万6590～4万4100円



PLASMA BOOSTER — STD —



オシロスコープによる点火エネルギーのグラフ。電流値は約2倍にまで上昇し、STDが1回スパークしている間に、プラズマブースターは複数回のスパーク(グラフの山部分)を繰り返している様子がよくわかる

車種専用サイズのプラグワイヤーも豊富!

プラズマブースターを装着するなら、プラグワイヤー(コード)も見直したい。モトコセでは車種毎の専用用品が用意されている他、オリジナルで製作することも可能。併用すれば、その効果をさらに引き出せる!



四輪メーカーでもオプション採用されるほど信頼性が高く、万が一のトラブルの際にもSTDの電装やコードに影響を及ぼさない。装着も簡単だ

